

在京白聖會報

第 56 回総会

第 56 回総会を開催

大船渡林野火災の募金も実施

第 56 回の在京白聖会総会は、5 月 10 日(土)に、ホテル東京ガーデンパレスで開催されました。当日は、来賓の方々を含めて、約 140 名の同窓生が出席しました。



会場受付には、2 月 26 日に大船渡市で発生した山林の大規模火災の被災地を支援する募金箱が設置されました。参加者から約 5 万円の義援金が集まり、大船渡市に届けられました。



総会に先立ち、昭和 49 年に盛岡一高を卒業され、現在、文科省の DP 事業委員会委員長、岩手県の DX アドバイザー、希望郷いわて文化大使も務めている村上雅人さんによる「自彊息まず」と題した講演が行われました。短い時間ではありましたが、その内容の深さと明快な説明に参加者一同深い感銘を受けました。



自彊息(や)まず
盛岡一高で学んだ宝

総会では各議題が上程され(第 二面ご参照)、承認されました。

第 54 号

2025 年 9 月 28 日

発行

岩手県立盛岡第一高等学校
在京同窓会

在京白聖会

(事務局) 〒174-0076
東京都板橋区上板橋 2-13-1-506

題字：浅沼 一道



戸田会長
挨拶



開会宣言
金子副会長

総会後の懇親会では、来賓の紹介、白聖芸術祭や各サークル活動の報告が行われました。更に、ダイジェスト映像で野球部の活躍を振り返る企画や、10 月に盛岡で開催される故渡辺克巳氏(昭 36 卒)の写真展の熱い告知(第二面ご参照)、音楽部の活躍を称える OB からのサプライズメッセージなども披露されました。

会場では、再会を歓迎あい、旧交を温める歓談に花を咲かせていました。

総会の締めくくりに、母校の校歌を熱唱し、お互いの奮闘を祈るエールを交換し、来年の再会を誓い合いました！



小田さん(平 8 卒)岩崎さん(平 18 卒)
による軽妙な司会進行



野球部 OB 岩崎さんの
鋭いポイント解説も



中村一郎白聖同窓会会長
乾杯と盛岡市紹介



中村智和校長
ご挨拶と母校の近況披露



当日の写真アルバムをホームページに掲載しております。



リードは及川光紀さん(昭 58 卒)、
高橋陽さん(令 3 卒)、佐々木謙治さん(昭 58 卒)



太鼓は阿部知仁さん(令 4 卒)

総会議案の要録

第1号議案

2024 年度活動の報告の件
総会・懇親会、常任幹事会・幹事会(各3回)、白聖芸術祭、会報発行(2回)、各クラブの活動等について報告。

第2号議案

2024 年度収支決算報告の件
(下表右)

第3号議案

2025 年度活動計画案の件
前年度と同様の内容に加えて、会勢拡大にホームページの充実・活用を目指す計画としています。

第4号議案

2025 年度収支予算案の件
(下表左)

報告事項

2025 年度 役員体制他
役員体制は前年度から不変。

※ 議案の詳細についてはホームページに掲載いたしました。

なお、次回第57回総会(2026年5月9日開催予定)に向けて、総会運営をお手伝い頂けるボランティアの方を募集しています。
また、ステージでの演奏、アトラクションなどの企画・出演についても募集します。
事務局までご連絡ください！

2025(令和7)年度収支予算書 (2025/4/1 ~ 2026/3/31)

収入の部		支出の部	
会費収入 (年会費)	1,400,000	経常経費	
		事務費	100,000
		通信費	800,000
		事務局維持費	120,000
		雑費	180,000
		活動経費	
		白聖芸術祭	180,000
		クラブ活動費	100,000
総会参加収入	1,400,000	総会運営費	1,200,000
雑収入	10,000		
(収入計)	2,810,000	(支出計)	2,680,000
前年度繰越金	2,976,940	次年度繰越額	3,106,940
合計	5,786,940	合計	5,786,940

2024(令和6)年度 収支決算書

(2024/4/1 ~ 2025/3/31)

収入の部		支出の部	
	(前年度比)		(前年度比)
会費収入 (年会費)	1,362,000 (+518,000)	経常経費	
		事務費	77,278 (▲1,517)
		通信費	608,575 (▲404,212)
		事務局維持費	120,000 (0)
		雑費	160,582 (+95,374)
		活動経費	
		白聖芸術祭	163,574 (+31,604)
		クラブ活動費	72,102 (+7,312)
総会参加収入	1,118,000 (+34,000)	総会運営費	1,193,314 (+42,139)
雑収入	4,338 (+2,805)		
(収入計)	2,484,338 (+554,805)	(支出計)	2,395,425 (▲229,300)
前年度繰越金	2,888,027 (▲695,192)	次年度繰越額	2,976,940 (+88,913)
合計	5,372,365	合計	5,372,365



総会ですっかり恒例となった集合写真撮影

常任幹事会・幹事会

6月19日に銀座南海ビルにて第3回常任幹事会を、7月23日に市ヶ谷のホテルグランドヒルで第3回幹事会を開催しました。



昭 63 卒柴田さん



平 18 卒及川さん

幹事会には29名の参加があり、年間活動報告や今年度総会の振り返りと次回総会・懇親会に向けた相談、会勢拡大に関する協議などが行われました。新たなメンバーの参加もあり、盛況でした。

渡辺克巳 写真展

盛岡で生まれ、新宿を撮り続けた、流しの写真屋
10/3(水) ~ 11/3(月)
もりおか町屋物語館にて

詳しくは→



小井土文哉白聖応援團

有志の活動紹介

小井土文哉白聖応援團は、平26卒のピアノニスト小井土文哉くんを応援する会です。

2017年第49回在京白聖総会で彼の存在を知り、その後リサイクルで彼の演奏に魅せられました。2018年日本音楽コンクール優勝、2019年イギリスで開催されたヘイスティングス国際ピアノコンチェルトコンクール優勝。それらを祝う会が團結の発端となりました。團長は昭55卒佐藤治さんです。現在 Facebook にグループ

を作り演奏会情報の共有を中心に懇親会もしつつ活動しております。

その後、応援團有志によって「小井土文哉リサイクル実行委員会」が結成されました。故郷岩手の皆様に年に一度その歳の自分の演奏を聴いてもらいたいという彼の志に共鳴したメンバーが、在京と在盛岡で連携を取りながら活動しています。

シリーズ第一回は2023年12月17日トサイクラシックホール岩手中ホールで開催されました。

その際NHK盛岡の取材が入り、「指揮者・佐渡裕 悩みながらも届いていた音楽」という番組で、岩手のみならず全国更には国際放送にまでなりまし

た。指揮者佐渡裕さんが震災復興演奏会を毎年岩手で続けているという内容でしたが、そこで小井土君のインタビュと第一回演奏会が紹介されました。彼がピアノニストを目指すきっかけとなった震災復興演奏会での感動を知る応援團の我々にとってこの番組は非常に感慨深いものがありました。

岡に聴きにいらしてください。今後リサイクルシリーズを展開していく、いつかは音楽仲間を集めて岩手で音楽祭をやりたいという小井土君の夢にわくわくしながらお手伝いをしています。ところで、小井土君の演奏会ではたくさんさんの白聖の皆様と一緒にします。今年2月の王子ホール主催公演では「盛岡一高同窓生」として応援団以外の同窓生の皆さまにもご協力いただきお花を出しました。お花を見たお客様からの「すごいね、結束が強い高校だね」と洩れ聞こえる声に、あらためて白聖を晴れが

ましく誇らしく思いました。皆さまもぜひ小井土文哉白聖応援團にお入りください。一緒に応援いたしましょう。お待ちしております。

(昭54卒 團マネ 酒井明子)

皆さまこんにちは、平26卒の小井土文哉と申します。

卒業後は桐朋学園大学、イタリア・イモラ音楽院でピアノを専攻し、ピアノニストとして活動をさせていただいております。

一高の先輩方には、2017年の在京白聖会で演奏と座談会の機会を頂いてから、沢山の皆さまの応援を頂戴しております。心より御礼申し上げます。

各地で演奏活動を行うなかで、地元・岩手の皆さまに音楽をお届けしたいという強い思いから、2023年より毎年「小井土文哉リサイクルシリーズ」を盛岡で始動いたしました。

始めるにあたり、白聖の先輩方の数人がリサイクル実行委員会を組織してくださり、本当に多くのご協力をいただいております。

このシリーズ、そして委員会の皆さまは、自分の音楽人生において必要不可欠なものとなりました。

私たちの思いの詰まった演奏会を、ぜひ皆さまにお聴きいただき、応援いただけましたら幸いです！

小井土文哉 公式ホームページ <https://www.fumiyakoido.com>

在仙白聖会総会に参加

在仙白聖会は、毎年創立記念日である5月13日に総会を開催されています。情報交換も兼ねて一度お伺いしてみようと、戸田会長と事務局伊藤の二人で5月の総会に参加してきました。

当日は約50人の参加があり、永山勝俊会長のご挨拶、高橋均様(昭54年卒)の特別講演、高橋瑞彦白聖同窓会副会長のご挨拶、中村智和校長のご報告など盛りだくさんの内容でした。閉会前には全員で校歌を斉唱し、会場は一体感に包まれました。



箱崎英二事務局長(昭58卒)から会の運営についていろいろなお話を伺えたことも有意義でした。「若手の参加が少ない」と嘆いておられましたが、平成世代が10人以上参加されており活気を感じました。無理を言ってお邪魔したのに温かく受け入れていただき、ありがとうございました。

第18回 白聖芸術祭のご案内

絵画、書、写真、彫刻、模型などの展示をはじめとして、朗読や歌、楽器演奏など多彩な作品やイベントが会場を華やかに彩ります。

出展者同志で作品を囲んでの語らいや、お客様との和やかな歓談も芸術祭ならではの醍醐味と言えます。

従来のジャンルにとらわれない斬新な作品や、初めての方の出品も大歓迎です。

奮って作品の出品や会場への参加をお待ちしています。

●開催日 12月11日(木)

16日(火)

11～18時(最終日は15時まで)

●搬入日 12月10日(水)

10時から搬入・午後飾り付け

●会場 文房堂ギャラリー

(千代田区神田神保町1の21の1)

☎03(3291)3411

●出展料 一人2千円(2点まで) 3点以上は1点につきプラス千円。グループ展出品料もこれに準じます。

●出演料 イベントは1時間

2千円(準備、撤収時間を含む)

●懇親会 搬入日の12月10日

17時より。参加費は4千円程度。

●申込締切 11月12日(水)

※詳細は、申込締切後、出展(出演)者にご案内します

●申込&問い合わせ先

紀章(きのあきら 昭56卒)

〒214-0012

川崎市多摩区中野島4の3の20

の303

☎044(922)8629



白亜有志による歌の祭り

「歌の祭り」はジャンルを問わずプロのピアニストの伴奏で歌唱を楽しむ会です。ソロばかりでなくデュエット、アンサンブルの他、チェロ、フルート等、器楽演奏も歓迎です。第27回「歌の祭り」は4月20日13時よりサウンドゾーン・エビスタで開催され、昭和31年から52年卒まで、初参加の4人を含む25名のご出演で充実した歌の祭りとなりました。



●第28回歌の祭りのご案内

参加申込は締め切りでしたが、見学(無料)歓迎します。
日時・2025年10月5日(日)

受付開始・12時30分(予定)
開演・13時～17時(予定)

会場・サウンドゾーン・エビスタ

渋谷区恵比寿3の28の12 ATY

ビル1F

JR恵比寿駅東口(スカイウォーク

経由) 徒歩8分

●白聖芸術祭「歌の祭り」予告

「歌の祭り」では今回も白聖芸術祭協賛歌の祭りを企画しています。白聖の皆さんの素晴らしい作品に囲まれながら、歌唱、器楽演奏を披露します。詳細が決まり次第、在京白聖会ホームページ等でご案内いたします。

ゴルフ大会のご案内

本年のゴルフ大会を次の通り開催します。日曜日の開催となりますので、ぜひ同期の皆さまをお誘い合わせの上、ご参加ください。初めての方や個人でのご参加も大歓迎です。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

【開催概要】

期日 2025年11月9日(日)

会場 大宮国際カントリークラブ

(埼玉県さいたま市西区宝来

910 埼京線指扇駅下車クラ

バス有)

電話048(624)5770

●プレ開始 9時(INスタート)

費用 参加費 3千円

プレー費は各自で精算

セルフ16、500円(パー

ティ代別途)

●個人戦 18ホールズ ストローク

プレー。ハンディはダブルペリア方式(上限36)

●団体戦(卒業年次別対抗戦)

卒業年次毎3～4名で1チー

ム。年次で3名未満は混成チーム

編成。1チーム上位3名の合計で

順位付けして、表彰。

幹事 戸田 純(昭48卒)

toda@ken-kukan.co.jp

在京白聖会ホームページのご紹介

- ホームページに情報を集約し、お知らせはもとより、各クラブ活動の報告、イベント報告、アラカルト(同窓生の活躍などを随時掲載)等を充実させてまいります。
- 同期会や有志の集まりのレポート・写真等を事務局までお送りください。ホームページでご紹介します。
- その他の掲載希望や、事務局への問い合わせ・連絡もホームページから承っております。

在京白聖会

検索

連絡先

【事務局】

TEL (03)6822-6333

FAX (03)6822-6311

soitogml@gmail.com

事務局長 伊藤 総

【会報編集部】

TEL(080)7518-1655

Hakua1970@gmail.com

編集長 岩澤 新治

お願い

今年度の年会費2000円の納入にご協力をお願いいたします。